

声

業界の



● 甲府ホテル旅館 協同組合

理事長 伴野 公亮氏

業界の現況は？

当組合では、旅館、ビジネスホテル、シティホテル等、様々な形態のホテルが組合員として加入しているという特徴があります。そのため、旅行、出張、受験の為の宿泊等、お客様の様々なニーズに対応できる強みがあります。

しかし、昨年秋のサブプライムローン問題に端を發した世界的な不況の影響により、当組合でも売上として2〜3割程度減少しました。影響の内容としては、世界的な不況や円高の影響による海外旅行者の減少、企業の工場閉鎖等による出張の減少等が挙げられます。また、少子化による受験生の減少も、少なからず当組合には影響を及ぼしています。

今後の展開は？

まずは、当組合のホームページ強化です。今の社会、ネットは生活に欠かせないツールとなっています。私たちでも、ホームページによる顧客獲得が重要な位置を占めるようになってきました。また、当組合のホームページでは、各組合員のホテル等を紹介するため、1企業ではホームページ製作が困難な企業でも、ホームページを比較的安価で製作でき、顧客獲得ができるというスケールメリットを生んでいます。

2つ目は、国際化の強化です。今も進んでいる国際化の波は、もちろんホテル業界にも押し寄せています。そんな中、ホームページやサービス等で国際化を強化することは、今だけでなく、今後の経営でも必要不可欠なものとなると思います。

甲府ホテル旅館協同組合
ホームページ『甲府のたび』



いずれにしても、当業界は設備投資等に非常にお金がかかる業界のため、先を見据えた投資、ライフスタイルの変化に対応したサービス等が、今後の当業界では重要となります。

甲府ホテル旅館協同組合ホームページ

<http://www.kofu-tabi.jp/>